



希望のぞみを届けます



Vol.108 2018年11月議会

田中のぞみ★市政News

図示する2箇所
にポンプ場を整備す
ることで効率的な排水
が行なえ、床上浸水を
ほぼ解消、床下浸水
は9割以上解消



「市下水道河川局資料」より

新設 今保排水区にポンプ

浸水解消へ

7月豪雨災害では、笹ヶ瀬川西側で広い範囲が浸水被害を受けました。市は都市排水対策の計画を早めるとして、今議会で大型ポンプの設置位置を表明しました(図参照)。完成予定は、2022年で4年先です。

この間の排水対策としても利用できるのが、町内会等への可搬ポンプ貸出事業です。お問い合わせは、下水道河川計画課まで。

床下浸水でも

- 義援金支給
- 上下水道の減免

があります。り災証明書を申請してください。

不登校 支援の充実を

岡山市の小中学校の不登校児童生徒数は高止まりで、約700人います。市の「適応指導教室」に通う子はわずか1割です。文科省は2016年に教育機会確保法を制定し、学校復帰だけを目的としない不登校支援の必要性を打ち出しています。

岡山市でも民間NPOなどが居場所づくり尽力し、社会的自立を果たした不登校経験者はたくさんいます。市長は依然「適応指導教室」で対応するつもりでしたが、教育長からは民間との連携協議の場を検討する、と前向き答弁がありました。

